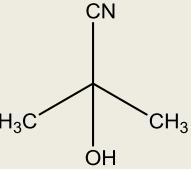
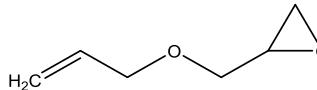
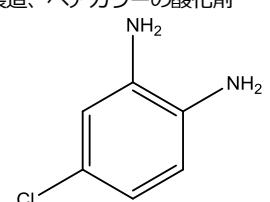
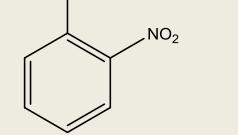
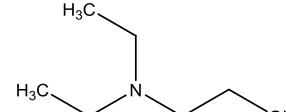
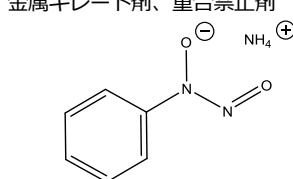
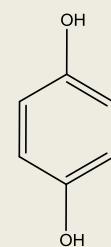
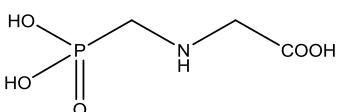
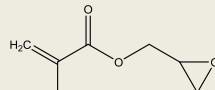
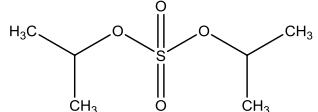


ばく露作業報告対象物質

	物質名 [CAS]	【コード番号】 報告を要しない 含有率	主な別名	有害性情報 (発がん性、生殖毒性、神経毒性評価等、管理濃度、 許容濃度等)	用途の例 (原料等) と構造式
1	アセトンシアノヒドリン [75-86-5]	【215】 1%未満	2-ヒドロキシ-2-メチルプロピオニトリル、2-メチルラクトニトリル、2-シアノプロパン-2-オール、アルファ-ヒドロキシイソブチロニトリル	【GHS】 ・飲み込むと生命に危険 ・皮膚に接触すると生命に危険 ・吸入すると生命に危険 ・中枢神経系の障害 ・長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓、腎臓の障害 【許容濃度等】 ACGIH : STEL (C) 5mg/m ³ (シアノとして) 産衛学会 : 未設定	メタクリル樹脂の中間体原料 
2	1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン [106-92-3]	【216】 0.1%未満	アリルグリシジルエーテル、アリル2, 3-エポキシプロピルエーテル、2-(プロパ-2-エンオキシメチル)オキシラン、2-(アリルオキシメチル)オキシラン	【発がん性】 EU : 2 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・吸入すると生命に危険 ・皮膚刺激 ・強い眼刺激 ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ・遺伝性疾患のおそれの疑い ・生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い ・中枢神経系、呼吸器、肝臓、腎臓の障害 ・長期にわたる、又は反復ばく露による上気道の障害 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 1ppm 産衛学会 : 未設定	ガラス繊維強化プラスチック処理剤 (シランカップリング剤) 合成原料、 水処理剤 (凝集剤)、エピクロルヒドリンゴム合成原料、不飽和ポリエチル樹脂・アルキッド樹脂改質剤の合成原料 
3	エチリデンノルボルネン [16219-75-3]	【217】 0.1%未満	5-エチリデンビシクロ[2.2.1]ヘプタ-2-エン、5-エチリデン-2-ノルボルネン	【GHS】 ・吸入すると有害 ・眼刺激 ・生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い ・中枢神経系の障害 ・呼吸器への刺激のおそれ ・長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害のおそれ ・飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 2ppm、STEL 4ppm 産衛学会 : 未設定	高分子ゴム改質剤、塗料・接着剤原料 
4	4-クロロ-オルトフェニレンジアミン [95-83-0]	【218】 0.1%未満	4-クロロベンゼン-1, 2-ジアミン、4-クロロ-1, 2-フェニレンジアミン、4-クロロ-1, 2-ベンゼンジアミン、1, 2-ジアミノ-4-クロロベンゼン	【発がん性】 IARC : 2B 産衛学会 : 2B NTP : R 【GHS】 ・遺伝性疾患のおそれの疑い ・発がんのおそれの疑い 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会 : 未設定	染料製造、ヘアカラーの酸化剤 
5	2-クロロニトロベンゼン [88-73-3]	【219】 0.1%未満	o-クロロニトロベンゼン、1-クロロ-2-ニトロベンゼン	【発がん性】 IARC : 3 【GHS】 ・飲み込むと有毒 ・皮膚に接触すると有毒 ・吸入すると有毒 ・眼刺激 ・発がんのおそれの疑い ・長期にわたる、又は反復ばく露による血液、肝臓の障害 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会 : 未設定	アゾ染料中間体、顔料原料、農薬原料、 ゴムの酸化防止剤原料、紫外線吸収剤原料、 ポリウレタン樹脂原料 
6	2-(ジエチルアミノ)エタノール [100-37-8]	【220】 1%未満	N, N-ジエチルエタノールアミン、2-ジエチルアミノエチルアルコール、DEAE	【GHS】 ・飲み込むと有害 ・皮膚に接触すると有害 ・吸入すると有毒 ・重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 ・重篤な眼の損傷 ・中枢神経系の障害 ・呼吸器への刺激のおそれ ・長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 2ppm 産衛学会 : 未設定	均染剤 (繊維用) 及びカチオン化剤 (紙加工剤) の合成原料、医薬用原料、 乳化剤 (ワックス添加用)、防錆剤、 防ヒスタミン剤、抗マラリア剤原料 

7	2, 4-ジクロロフェノキシ酢酸 【94-75-7】	【221】 0.1%未満	2, 4-D 2, 4-PA	<p>【発がん性】 IARC : 2B 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・皮膚に接触すると有害のおそれ ・吸入すると有害 ・軽度の皮膚刺激 ・眼刺激 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ・長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 10mg/m³ 産衛学会 : 未設定</p>	農薬 (除草剤)
8	2, 6-ジ-4-メチルフェノール 【128-37-0】	【222】 0.1%未満	2, 6-ジ-4-メチルフェノール	<p>【発がん性】 IARC : 3 【GHS】 ・眼刺激 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ・神経系の障害 ・長期にわたる、又は反復ばく露による肺、肝臓の障害のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 2mg/m³ 産衛学会 : 未設定</p>	プラスチック添加用酸化防止剤、有機ゴム薬品 (老化防止剤、食品添加物 (酸化防止剤))
9	ジチオりん酸O,O-ジメチル-S-1,2-ビス(エトキシカルボニル)エチル 【121-75-5】	【223】 0.1%未満	マラソン、マラチオン、ジメチルジカルベトキシエチルジチオホスフェート	<p>【発がん性】 IARC : 2A 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ・神経系の障害 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 1mg/m³ 産衛学会 : 10mg/m³</p>	農薬 (殺虫剤)
10	炭化けい素 (ウィスカー及び繊維状のものに限る。) 【409-21-2】 【308076-74-6】	【224】 0.1%未満	—	<p>【発がん性】 IARC : 2A (ウィスカー) IARC : 2B (繊維) 【GHS】 ・発がんのおそれ ・呼吸器系の障害 ・長期にわたる、又は反復ばく露による肺の障害 【許容濃度等】 ACGIH (非繊維性) : TWA 10mg/m³ (I,E) TWA 3mg/m³ (R,E) (繊維性) TWA 0.1f/cc (F) 産衛学会 : 未設定</p>	セラミック複合材料等の強化繊維、熱遮蔽剤、高温ガスや溶融金属の濾布、プラスチック強化剤 SiC
11	チオりん酸O,O-ジエチル-O-(2-イソプロピル-6-メチル-4-ピリミジニル) 【333-41-5】	【225】 0.1%未満	ダイアジノン	<p>【発がん性】 IARC : 2A 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・皮膚に接触すると有毒 ・吸入すると有害 ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ・神経系の障害のおそれ ・長期にわたる、又は反復ばく露による神経系、腎臓、肝臓、精巣の障害のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 0.01 mg/m³ 産衛学会 : 0.1 mg/m³</p>	農薬 (殺虫剤)
12	テトラナトリウム=3,3'-[(3,3'-ジメトキシ-4,4'-ビフェニリレン)ビス(アゾ)]ビス[5-アミノ-4-ヒドロキシ-2,7-ナフタレンジスルホナート] 【2429-74-5】	【226】 0.1%未満	ポンタシルスカイブルー4BX、ポンタミンスカイブルー5BX、ダイレクトブルー15、CIダイレクトブルー15、C.I.ダイレクトブルー218	<p>【発がん性】 IARC : 2B 産衛学会 : 2B 【GHS】 ・遺伝性疾患のおそれの疑い ・発がんのおそれの疑い 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会 : 未設定</p>	染料
13	2, 4, 6-トリクロロフェノール 【88-06-2】	【227】 0.1%未満	オマール、ダウイシド2S、2, 4, 6-TCP	<p>【発がん性】 EPA : B2 NTP : R EU : 2 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・皮膚刺激 ・強い眼刺激 ・発がんのおそれの疑い 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会 : 未設定</p>	染料中間体、殺菌剤、防腐剤 (木材用)、殺虫剤中間体

14	N-ニトロフェニルヒドロキシルアミンアンモニウム塩 【135-20-6】	【228】 0.1%未満	クペロン、アンモニウム N-ニトロソ-N-オキシドアニリン	【発がん性】 NTP : R 【GHS】 ・発がんのおそれ 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会：未設定	金属キレート剤、重合禁止剤 
15	ヒドロキノン 【123-31-9】	【229】 0.1%未満	1,4-ジヒドロキシベンゼン、ヒドロキノール、1,4-ベンゼンジオール	【発がん性】 IARC : 3 EU : 2 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・重篤な眼の損傷 ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ・遺伝性疾患のおそれ ・発がんのおそれの疑い ・中枢神経系の障害 ・長期にわたる、又は反復ばく露による腎臓、肝臓の障害のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH : TWA 1mg/m ³ 産衛学会：未設定	写真現像薬、ゴム薬品、染料中間体 
16	N- (ホスホノメチル) -グリシン 【1071-83-6】	【230】 0.1%未満	グリホサート、2-(ホスホノメチルアミノ) 酢酸、グリホスフェート	【発がん性】 IARC : 2A EPA : D 【GHS】 ・重篤な眼の損傷 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ・眼鏡はめまいのおそれ ・長期にわたる、又は反復ばく露による唾液腺の障害のおそれ 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会：未設定	農薬 (除草剤) 
17	メタクリル酸 2, 3-エポキシプロピル 【106-91-2】	【231】 0.1%未満	メタクリル酸 グリシル	【GHS】 ・飲み込むと有害 ・皮膚に接触すると有毒 ・重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷 ・重篤な眼の損傷 ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ・遺伝性疾患のおそれの疑い ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ・呼吸器の障害 ・長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓、呼吸器、心血管系、神経系、腎臓の障害 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会：未設定	アクリル粉体塗料や溶剤型アクリル塗料などの塗装用樹脂原料、アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂 (ABS樹脂) とポリスチレン樹脂の樹脂相溶化剤などの樹脂改質剤等原料、アクリル樹脂エマルジョン系の接着剤樹脂原料、熱硬化性塗料・繊維処理剤・イオン交換樹脂・帯電防止剤原料 
18	硫酸ジイソプロピル 【2973-10-6】	【232】 0.1%未満	ジイソプロピル サルフェート	【発がん性】 IARC : 2B 産衛学会 : 2B 【GHS】 ・飲み込むと有害 ・皮膚に接触すると有害 ・発がんのおそれの疑い 【許容濃度等】 ACGIH、産衛学会：未設定	染料、医薬品、農薬、ファインケミカル工業 

※それぞれの物質を含有する混合物において、「報告を要しない含有率」に該当する作業については、報告の必要がありません。

[参考] 有害性情報について

発がん性評価区分

IARC	： 国際がん研究機関 2A ヒトに対しておそらく発がん性がある 2B ヒトに対する発がんの可能性がある 3 ヒトに対する発がん性について分類できない
EPA	： 米国環境保護庁 B2 おそらくヒト発がん性物質 (動物での十分な証拠あり) D ヒト発がん性が分類できない物質
EU	： 欧州連合 2 ヒトに対する発がん性が疑われる物質
NTP	： 米国国家毒性計画 R ヒト発がん性があると合理的に予測される物質
産衛学会	： 日本産業衛生学会 2B ヒトに対しておそらく発がん性あり

GHS 危険有害性情報

GHS	： 「化学品の分類および表示に関する世界調和システム」 (国連勧告) 個々の化学物質について、危険有害性の分類項目ごとに、それぞれの危険有害性の程度を区分し、その区分に応じた絵表示、注意喚起語、危険有害性情報等を表すこととしています。
-----	--

許容濃度等

ACGIH	： 米国産業衛生専門家会議が勧告値として発表している許容濃度 (ほとんどのすべての労働者に健康上の悪影響がみられないと判断される濃度) TWA 8時間時間加重平均 STEL 短時間ばく露限界 C 上限値 (I) インハラブル粒子 (R) 粒子状物質 (E) 呼吸性画分 (F) 吸入性繊維
産衛学会	： 日本産業衛生学会が勧告値として発表している許容濃度

※有害性情報、用途の例については、厚生労働省モデル SDS の情報などを参照しています。